

平成28年度 地域活性化 講演会

演 題

NORIN TENと これから

世界の食糧危機を救う基となった「小麦農林10号」NORIN TEN=を作り、世界の人々に大きな影響を与えた“農の神”と呼ばれた男、稲塚権次郎。育種の喜びと農の改良に邁進し、厳しい時代を生き抜いた熱い男の人生を描いた映画を通じて、次の農業を担う世代に伝えたい想いとNORIN TENのこれからについて熱く語ります。

講 師

(映画NORIN TEN監督)

株式会社タキオンジャパン
代表取締役

稲塚 秀孝氏

日 時 平成28年 **10月18日** 火 13:30
15:30

場 所 山形県立庄内農業高等学校体育館
(鶴岡市藤島字古楯跡 221番地)

募集定員 事前申し込みで**先着100名**まで

講演会に参加を申し込まれた方は、10月13日(木)午後1時20分から、同校体育館で開催する映画「NORIN TEN」の上映会に参加できます。
※上映会のみ参加は、受け付けておりませんので予めご了承ください。

募集締切 平成28年 **10月12日(水)**

主催／庄内農業高等学校地域連携協議会

この講演会は、県立庄内農業高等学校と地域の住民の皆様が、農業振興や地域づくりなど、地域と農業を新しい視点からみつめ、学ぶ機会として開催する地域公開講演会です。



映画「NORIN TEN」で、稲塚権次郎 役を演じた俳優 仲代達矢氏

いなか けんじろう
— 稲塚権次郎さん (1897-1988 年) — 世界に流通することになった小麦品種「ゲインズ」の親品種である「小麦農林10号(ノーリン・テン)」の育成者であり、世界の食糧危機を救う基となる小麦を作り、世界の人々に大きな影響を与えた農学者です。

彼は貧しい農家の長男に生まれ、育種家として稲と小麦の品種を育て上げ、昭和の初め、冷害と飢饉に苦しむ東北の地で、国を挙げて食糧増産が叫ばれるなか、「おいしくて、たくさん獲れる米と小麦」を作ろうと渾身の研究を続けました。また、稲では「陸羽132号」に始まり、「水稻農林1号」→「コシヒカリ」の基を作り、80年前(昭和10年)に育種した「小麦農林10号」=NORIN TENは、現在では、世界に流通する小麦の80%の基となっています。

参加申込書

フリガナ	
お名前 (代表者)	
ご住所 又は 勤務所属	〒 TEL
複数での申込 の場合	氏名

申込・問合せ先

電話・FAX・メールで下記事務局までお申込みください。

地域活性化講演会事務局
(鶴岡市藤島庁舎総務企画課)

TEL: 0235-64-2111(内線215)

FAX: 0235-64-4280

mail: somu-fu@city.tsuruoka.
yamagata.jp